

特集

泌尿器科

健康講話

耳鼻咽喉科の疾患



～多様化する前立腺肥大症の手術療法～

■ 前立腺水蒸気治療(WAVE治療)

前立腺肥大症の手術では近年、ミスト：MIST (minimally invasive surgical treatment) と呼ばれる、低侵襲、つまり体に負担の少ない治療が新しい選択肢として登場し、急速に発展しています。主なミストには、前立腺吊り上げ術（ウロリフト：Uro-Lift®）と、前立腺水蒸気治療（ウェーブ：WAVE）があり、泌尿器科で治療をおこなっています。今日はこの中からWAVE治療についてご紹介します。

Water Vapor Energy：WAVE治療は、前立腺肥大症に対する低侵襲手術療法です。使用する機器の名前からレジューム治療（REZUM®）と呼ばれることもあります。先端から103度の水蒸気を放出する針を備えた専用のデバイスを尿道から挿入し、内視鏡で確認しながら、肥大した前立腺組織に水蒸気を注入します。1回の注入時間は9秒です。前立腺の大きさに応じて、4回、または6回と注入します。注入された水蒸気は治療部位で約70度となり、水蒸気対流することで、効率的に前立腺の肥大組織を変性させます。治療した組織は1～3か月かけて自然吸収され、前立腺は徐々に縮小してい

正常な前立腺



前立腺肥大



きます。手術時間は全部で10分と短くてすみます。ウロリフトでは治療が難しいとされている、中葉肥大症例も治療することができます。

術後は尿道カテーテルを留置し、前立腺が縮小するのを待って、抜去します。尿道カテーテル留置期間は症例により異なりますが、1週間～3か月です。

WAVE治療は体への負担が少ない治療であり、体力や合併症の問題で従来の手術療法が困難な患者さまにも、外科的治療として選択いただけます。



内視鏡の先端から水蒸気が噴出します
(ボストンサイエンティフィック社提供)

■ ホルミウムレーザー前立腺核出術

ホルミウムレーザーを用いて行う前立腺肥大症の手術は、ホーレップ（HOLEP）と呼ばれます。ホルミウムレーザーは到達深度が0.4mmと浅く、組織への熱損傷が少ないのが特徴です。尿道から内視鏡を挿入し、肥大した前立腺の、内腺という内側の部分をレーザーを使用して丸ごとくりぬきます。くりぬいた腺腫は膀胱の中に一度置きます。くりぬいた腺腫は大きすぎて内視鏡の中を通りません。そこで、くりぬいた組織を細かくする器械（モルセレーターといいます）

を使い、組織を切除・吸引して体の外に出します。

最後に十分な止血をして手術を終了します。手術時間は2～3時間です。通常、全身麻酔下に手術を行います。

電気メスで行っていた従来の手術と比べ、出血が少なく、大きな前立腺肥大症にも対処できる手術です。前立腺を丸ごとくりぬくため、従来の手術と比べて取り残しが少なく、前立腺肥大の再発が少ないことも特徴です。



前立腺にレーザーを照射し、核出していきます

■ WAVE治療とHOLEP治療の比較

	WAVE	HOLEP
手術時間	10分	2～3時間
出血	少ない	少ない
入院日数	2日間	約7日間
術後の尿道カテーテル留置	1週間～3か月	約3日間
前立腺肥大症の大きさ	体積80ml程度まで	大きくても手術可能
前立腺肥大の再発	たまに（再手術率40％）	ほとんどない

前立腺肥大症の手術は多様化しています。泌尿器科では患者さまひとりひとりに最適かつ最先端の治療が行えるよう、これからも努めてまいります。

耳鼻咽喉科の疾患について

第1回 めまい

耳鼻咽喉科部長 鈴木 康弘

今回は、耳鼻咽喉科を受診される方で比較的多い疾患であるめまいについてです。

『めまい＝メニエール病』という時代があり、以前めまいで耳鼻咽喉科を受診した際に、「メニエール病ですね。」と言われた方も多いのではないかと思います。しかし、メニエール病は、めまい

・難聴・耳鳴の3つの症状が相前後して生じ、しかも反復することが診断基準となっており、1回だけのめまいではメニエール病とは診断できません。日々めまいの研究は進んでおり、現在は下記のように複数の疾患に分類されています。

● めまいの種類

- ▶ 良性発作性頭位めまい症：耳石が原因
- ▶ メニエール病：難聴、耳鳴、めまいの3症状を反復

この2つの疾患で、耳からくるめまいの60%程度を占めると言われています。

- ▶ 前庭神経炎：回転性めまいが数日から数週間続くことがある。
- ▶ 持続性知覚性姿勢誘発めまい（PPPD）：3ヶ月以上めまいが続く場合。
- ▶ 突発性難聴に伴うめまい
- ▶ 外リンパ瘻：鼻かみ等の後にめまいが生じる。
- ▶ ハント症候群
- ▶ 上半規管裂隙症候群
- ▶ 聴神経腫瘍
- ▶ 内耳梅毒



● 急いで受診（場合により救急車を要請）した方がいい症状

めまいの症状は急に生じるので、怖いし、不安だし、脳に何か起こったのではないかと心配になるかと思っています。特に夜間はそうなるかと思っています。疾患ごとの説明に入る前に、どのような症状があ

れば早めに病院を受診した方がいいかという点が一番気になるところだと思いますので、まずその説明をしたいと思います。

- ▶ 激しい頭痛を伴う。
- ▶ 手先、足先の痺れを伴う。
- ▶ 意識消失がある。
- ▶ 呂律が回らない。
- ▶ 手の力が入らない。
- ▶ 物が二重に見える。

以上のような症状が認められた場合は、中枢性（脳から）のめまいの可能性がありますので、脳神経内科や脳神経外科への早めの受診をお勧めします。

これらの症状が認められず、めまいや嘔気・嘔吐のみだった場合は、耳からくるめまいの事が多いので、楽な格好で、暗めの部屋で安静にしていることをお勧めします。耳からのめまいで救急車で来院された方の中には、「救急車で体が揺らされ

て、とても辛かった」と話される方もいます。ただ、ずっと寝ているだけでは治りませんので、ある程度落ち着いてきたかなと思ったら、なるべく早く普通の生活ができるように、めまいが出て不安になるかもしれませんが、起きたり立ち上がったりのようにしてください。次回は、それぞれの疾患について詳しく説明していきたいと思っています。

連携医のご紹介

菊地整形外科

院長 菊地 達之



診療科目 整形外科

	月	火	水	木	金	土
受付時間	8:30 ~ 11:30	○	○	※	○	○ ◎
	14:00 ~ 17:30	○	○		○	○

※ 水曜日の午前 予約制の骨粗鬆症検査
◎ 土曜日の午前 8:30 ~ 12:00

休診日 日曜日・祝日

連絡先 龍ヶ崎市北方町633
TEL 0297-64-6111

龍ヶ崎市にあります菊地整形外科です。当院は平成4年の開院、整形外科専門医としての診療所です。龍ヶ崎市の南のはずれ、戸田井橋を渡って取手市と利根町の境に位置します。腰痛、関節痛、外傷をはじめ体を動かす運動器を中心に診ています。開院当初より骨粗鬆症の

検査（DEXA法による腰・大腿骨での骨密度計測）、治療にも力を入れています。整形外科の疾患にはMRIによる精査や手術が必要なこともあります。JAとりで総合医療センターにはその面で大変お世話になっております。これからも病診連携宜しくお願いいたします。

新人のご紹介

5 階南病棟



5階南病棟

5階南病棟は、整形外科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科の混合病棟です。手術件数も多く慌ただしい病棟ですが、今年度も4名の新人看護師を迎え入れることができました。明るく周囲を和ませてくれる國原さん。患者さんへ安心感を与え、優しさを生かし看護師としての成長が期待されます。周囲をよく見て行動し、さりげない気配りができる竹内さん。責任感をもって行動できるしっかり者です。野尻さんは、ひとつひとつのことに丁寧に向き合い仕事ができ、患者さんへ温かい雰囲気を作ってくれます。行動力のある渡邊さんは、経験したことを次に繋げる力があり、さらなる成長が楽しみです。分からないことは先輩に確認し、着実に力を身につけていきます。これからも病棟全体で新人看護師を支え成長を見守っていききたいと思っています。



当院の薬剤部で作成している「お薬ふくろう便」から抜粋した内容を掲載します。今回は便秘の薬についてです。

● 便秘とは

便が大腸内に長時間とどまり、排便がスムーズに行われない状態で、便の量が少ない、残便感がある、などの状態をいいます。健康な人（便秘でない人）は、通常1日から1日半に1回排便がありますが、人によって2～3日に1回、1日に2～3回という場合もあります。便の量や回数には個人差があり、毎日便通がなくとも苦痛や残便感、腹部の張りがなければ便秘ではありません。一方、毎日便通があっても苦痛や残便感がある場合は、便秘とされます。

● 便秘の原因と薬の種類

便秘の多くは、日常の生活習慣に問題があるため、食事・運動・ストレスなどの生活面を見直したり、便秘薬を用いることで改善できます。ただし、腸閉塞など腸の病気を起こしていたり、腫瘍や妊娠などで腸の内部を圧迫し便秘になることもあります。また、糖尿病など、全身的な病気の症状のひとつとして便秘になることもあります。

分類	特徴	当院の院内採用薬（2025年3月現在）
浸透圧性下剤	腸管内への水分移行を増やすことで便と軟化し腸管を刺激します	酸化マグネシウム マグミット D-ソルビトール※（シロップ） ラクツロース※（シロップ） モビコール
刺激性下剤	小腸から吸収され、直接大腸粘膜を刺激し、腸管運動を誘発します	アローゼン センノシド ピコスルファート ラキソベロン
漢方薬	生薬の“山椒”と“山姜”が腹痛やお腹の張りをやわらげ、また体をあたためて胃腸の調子を改善します	ツムラ大建中湯
浣腸剤	肛門と直腸の粘膜を刺激して、排便を促がします。ただちに排便効果がえられます	グリセリン浣腸
坐剤	腸内で炭酸ガスを発生し、腸の運動を高め、排便を促進します	新レシカルボン坐剤
その他	腸管の運動を改善し、排便を促がします	モサブリド※
	小腸の塩素イオン分泌を増し、腸管内への水分分泌を増やして便を軟化し、排便を促がします	アミティーザ
	大腸に流入する胆汁酸の量を増加させ、水分分泌と腸管運動促進の二つの作用で自然な排便を促がします	グーフイス

※ 便秘症に適応はない薬ですが、腸管の運動が順調でない場合に処方されることがあります。

● 便秘の根本的な治療を目指して

便秘の時に下剤を飲むと、一般的に便が排出され便秘が治まったように思えますが、便秘の根本的な治療にはなりません。規則正しい食事や適度な運動など生活習慣の改善が順調な排便の第一歩です。

助産師便り 当院でお産した方からのメッセージ



✧ 精神的にも身体的にも寄り添っていただき感謝しています。ありがとうございました

✧ 母乳で悩んでいましたが色々アドバイスしていただいたり、励ましていただきました。先生、スタッフのみなさんととても良い方で安心して子供を預けられました。

✧ 分からないことをきくと親身にアドバイスをくれたことがとても心強かったです。どのスタッフの方も親切な対応をしてくださり、初めての出産をスムーズに行うことができたこと、感謝しています。ありがとうございました。

✧ 無痛分娩がしっかり効きます！

✧ 無痛分娩からの緊急帝王切開になりお医者さんや看護師さん、助産師さんに大変助けられました。無事に赤ちゃんもスクスク育っています。本当にありがとうございました。



✧ 長期間入院しましたが、本当によくしていただき母子ともに大変お世話になりました！赤ちゃんのお世話に不安な時もアドバイスしてくださったり、精神が不安定な時も共感してくださったり温かく笑顔で対応してくださる方々ばかりでこちらで出産できて良かったと思いました。



✧ みなさんととても優しく、相談事にも大変丁寧に答えてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。赤ちゃんを可愛がってくださるだけでなく、母親の産後の体のケア、メンタル面のケアにも親身に寄り添ってくださり、本当にこの病院で出産して良かったと思いました。

✧ 先生方や看護師さんにはとてもお世話になりました。助産師さんには色々とお話を聞いていただいたりサポートしてもらい、第一子第二子と安心して出産する事ができました。ありがとうございました！

✧ 先生も助産師もスタッフも皆さんとても親切で優しかったです。医療も整っているのととても安心して過ごせました。

✧ 産後のケアがとても手厚く助かった。総合病院で産んだ良さが詰まっていた。





50周年記念

第29回JAとりで総合医療センター

ふれあいまつり



地域と歩んだ50年～これからもみんなの笑顔のために～

10.31 土 9:00～15:00



講演会 「医療の歴史」院長 富満弘之 先生

吹奏楽演奏 取手第二中学校

軽音楽演奏 取手聖徳女子高等学校

バンド演奏 当院職員

- 血糖値測定
- ◎骨密度測定
- ◎血管年齢測定
- ◎体脂肪測定
- ◎体力測定
- ハンドマッサージ
- ◎調剤体験
- 栄養ゼリー体験
- 手洗いチェック
- 細菌を顕微鏡で観てみよう
- 頸部血管エコー（11時まで）
- ◎一次救命処置・AED体験（午前）
- 身体拘束最小化チーム紹介



- 介護相談
- パーキンソン病リハビリ相談
- 緩和ケア相談
- 患者さんと職員の趣味展
- 白衣で写真撮影
- 献眼コーナー
- 50周年記念パネル展示
- 50周年記念クイズコーナー
- 人間ドック予約受付
- キッズコーナー
- 農産物直売
- パトカー展示
- キッチンカー
- 抽選会等



◎印のプログラムはQRコードから事前に予約が出来ます。



祝日の一部を開院します

令和8年度も祝日の一部を開院します。全ての診療科で平日と同じ診療、検査を行う予定です。外来受診の際にご注意いただくようお願いいたします。

開院日 10月12日(月)



「JAとりで通信」のアンケートにご協力をお願いします

右のQRコードからアンケートを開きお答え頂くようお願いいたします。



今月の表紙

泌尿器科では癌治療、結石治療、排尿治療、骨盤臓器脱治療などさまざまな疾患に対応し、最適な医療が提供できるよう努めています。

発行所：JAとりで総合医療センター 発行人：富満 弘之 編集：広報室

〒302-0022 茨城県取手市本郷2-1-1 TEL:0297 (74) 5551 URL:<http://www.toride-medical.or.jp/>